

一燈世談氣学占		古神道を探る	令和7年9月 No.0008 編集者 西原・木村
記録文 1 献 1 参 卷考 一 不思 続議 くくな	<p>ると 断中な親為人さ 中事 ての女 子空物良^二 増種 えあ直人 錄文。人真滅がいがだ間物え烟が^一 烟はの生二供のはく畑え：種ぬれ 1 献 間理へゴ人いけはを人地畑因思に軟理命^一 が種育てる善錢 1 参 のとタ間るに自育ので 縁つすら 力で たも※^一 、 卷考 資勉繫ゴ作。子分て為さ 一たるか固の畑き粋な種畑 種客 一 格強がタリ 供のて世え が事 くくあのな いがが男 / 種 不がをるしは役を為いの、 種+ 温てる理いし 悪惡^二 悪 (思無し破に育る為植 行か冷畑 。い中いい種い悩 続議くな滅家立て家に物 世つ くた地 な身とか 種み くくなない、のたるの なで のた しいは 一が植 女はの</p>	(5) 十種の教えという宝	



高野山金剛峰寺

宗田の十三

看護師ルン

思にががが身はそよ常類今まがれと前まじが十題人Cとらナそたのさたわされりれ続
い教移亡知を続れりにとはすつぞがでいてイ分も、O。O。にのよはれ。れれば、たき
ま訓しくら護けで過なな、。かれで気ま検ガ予あかV後こか時うCま2るずな葬場
すにてなずりてもごりりCななきがし查イ防るかI悔んかのにOし0。火ら儀合C
「移しりにま、し、マOかのまつたしガしからDさなつ息感Vた2な葬なではO
らま大母し様手や猛スVつでしい。てしてもな-れこた子じIが3どのい密、V
なつ変によ々洗す暑クIた、たてい3たいいし1てとこさまD家。様後。に当1
いただ移うないくでせDの息。、ず回りてれ人9いにとんす-族1々骨まな初D
よ悲つし！感うなはず-も子症対れも、もまそにまなには。1葬月な上した、ことの染1
うした、！染がりあ外1仕さ状処も感だ私せれかしら氣、9が~制の、ごと遺をリ:
にみこ父のいまり出9方んの療咳染る自んはかたながの流は約あと葬体避スく
頑。とниリ等しますのなも出法やをい身。免り。かつ百影行少がと遺をリ:
張。移憲スよたする扱い軽方で熱認な、疫やつい分響りしあ葬体避スく
ろ。知し子クい。がのいと症も治がめあ少力すたてがもだ緩り儀はけくながな
うら、さか習以もも思で人すでてとしのい」いコあし和まが安ながな
とず母んら慣前日五い気そくるし感喉問た口ったはし行置けあら

お祓いなんでも 一燈社

フォーラムでは随時特別講演参加希望者を募集しています。

電話&FAX 03-3411-8043 携帯090-2228-3501

事務局 西原 木村

一燈社フォーラム伝言板

仏教・神道の伝導:講師 木村恵白 西原敍陽

外部講師による講演：自薦他薦希望者募集中

仏事・神道に関する相談は隨時 何でも可

会場	後半	前半	午後六時～八時	◎一燈社フォーラム 十一月四日（土曜日）	次回一燈社フォーラム 十一月八日（土曜日）	一燈社心得 働く人が楽しい 会員が楽しい 社会が楽しい	一燈社は会費で運営され ←年会費一万二千円
セントラル大和田二 ンターカルチャーハイツ 渋谷区桜丘二三 一F	講氣學・方位 木村	講師 神道 祓／茶枳尼 西原					

大